

資料 2

「！」ぎっしり。 イーストとくしま観光推進機構

令和4年度 事業報告資料

地方創生推進交付金外部評価委員会
2023年6月19日



Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2023. All Right Reserved.

議事内容

地方創生推進交付金の概要

議事内容：地方創生推進交付金の概要

<地方創生推進交付金とは>

「地方版総合戦略」に基づく、地方公共団体の自主的・主体的な事業を記載し作成した、「**地域再生計画**」を内閣総理大臣が認定。同計画やさらに詳細な実施計画に基づく事業に対し、国は**地方創生推進交付金**などの各種支援を行う。（現在はデジタル田園都市国家構想交付金に名称変更）



<認定された地域再生計画>

認定日：R3.3.30内閣総理大臣認定

計画の名称：イーストとくしまDMOニューツーリズム推進による新たな事業創出による地域活性化の実現

計画期間・採択事業費：R3～R5年度の3年間、3か年事業費99,340千円

<事業の効果検証>

地方公共団体は、国が定めた「**地方創生推進交付金制度要綱**」に基づき、地域の実情に応じて、**効果的かつ効果的な事業に努める**。実施においては、**客観的な指標（KPI）を設定し、達成状況を検証**。

<外部評価委員会>

事業の直接の実施主体となる、イーストとくしまは、「**外部評価委員会設置要綱**」に基づき、**毎年度の交付金事業の実績について、専門的な観点から、事業評価・効果検証**を行い、その内容をHP等と**おしえて広く公表するとともに、今後の方針や事業の改善**を行っていく。

1

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2023 . All Right Reserved.

議事内容：地方創生推進交付金の概要

徳島東部の構造的な課題

- 「阿波おどり」や「鳴門の渦潮」等のキラーコンテンツがあるがゆえに、オーバーツーリズムの問題や、通年型・滞在型観光に至らず、**宿泊者数や観光消費額の増加等の経済効果が限定的**。
- 地域の魅力度ランキングでは、徳島県は下位の常連で、地域の愛着度も同様に低い。**地元を愛し、地域の価値を理解してもらい、観光地としての魅力の底上げを図る**シビックプライドの醸成が新たな課題となっている。

徳島東部の目指すべき将来像

- 人口減少社会において、「**外貨**」の獲得と**地域住民の活躍の場を創出**できる“観光”を経済施策として捉え、「訪れてよし」、「住んでよし」の観光地域づくりを推進し、**持続可能な地域を目指す**。
- 「訪れてよし」の観光地域づくりのため、「**価値に見合った対価を支払う旅行者**」をコアターゲットに、テーマ性の強い体験型「ニューツーリズム」といった高付加価値コンテンツを創出。
- 「**住んでよし**」の地域づくりを推進し、旅行者の「訪れてよし」と地域住民の「住んでよし」の触れ合いを通じて、関係人口・定住人口の増加を図る。

事業の実施内容

○ニューツーリズム推進事業

目指すべき観光地域づくりのコンセプト・戦略の明確化と、事業の着実な実施に取り組む。

具体的には、お遍路文化や徳島の自然と融合したアドベンチャーツーリズムの推進、関西の台所と評されている豊富な農産物や地域資源を活かした体験型コンテンツを観光資源として磨きあげ、「ニューツーリズム」として推進。

○シビックプライド醸成・創業人材育成事業

観光産業での創業や新ビジネスを創出するような人材育成の取組み等を推進するほか、インバウンド対応に向けて、観光ガイドなどの養成に取り組む。また、WEBプロモーションの実施等により、住民自らが地域の魅力を再発見し、住民の地域への誇りと愛着の醸成を図る。

2

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2023 . All Right Reserved.



<説明Ⅰ>

観光消費額、延べ宿泊者数等のKPI指標について

- a. 地域再生計画目標数値について
- b. 地方再生計画目標数値の捉え方について
- c. 令和4年度状況について

<説明Ⅱ>

イーストとくしま観光推進機構の取組について

- a. 令和4年度決算等の状況について
- b. 令和4年度の事業内容について

説明Ⅰ

観光消費額、延べ宿泊者数等のKPI指標について

説明Ⅱ

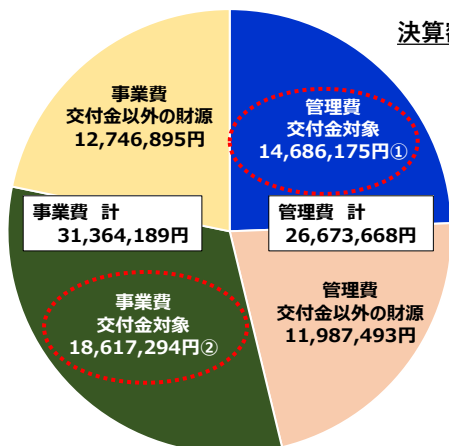
イーストとくしま観光推進機構の取組について

議事内容：説明Ⅱ

●イーストとくしま観光推進機構の取組について

a. 令和4年度決算等の状況について

決算額 58,037,857円



管理費	26,673,668
地方創生推進交付金対象	14,686,175
事業費	31,364,189
地方創生推進交付金対象	18,617,294
決算 合計	58,037,857
地方創生推進交付金対象	33,303,469

地方創生推進交付金対象①+②
33,303,469円

管理費：プロパー等件費、事務所賃料、光熱費などの組織管理運営経費

事業費：誘客促進のための各種取組に係る費用



a. 令和4年度決算等の状況について

地方創生推進交付金の事業経費内訳

(単位：円)

	計画額	実績額	差
管理費 I	14,510,000	14,686,175	176,175
(1)プロパー等人員費・組織管理運営に係る経費	14,510,000	14,686,175	176,175
事業費 ①+② II	18,490,000	18,617,294	127,294
①新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズムの推進事業	14,250,000	14,325,095	75,095
(1)東徳島トレイル開発事業	4,500,000	4,545,134	45,134
・サステナブルファムツアー実施費、WEBプロモーション委託費、トレイルPR費等	4,500,000	4,545,134	45,134
(2)ウォーターウェイツーリズム開発事業	4,000,000	4,102,631	102,631
・海上ルート実証ファムツアー実施費、誘客促進に係るセールス費等	4,000,000	4,102,631	102,631
(3)クラフト&フードツーリズム開発事業	3,500,000	2,752,485	△747,515
・HPグルメサイト開発費、WEBプロモーション委託費、カンパイ徳島情報誌制作等	3,500,000	2,752,485	△747,515
(4)ナイトタイムツーリズム開発事業	2,250,000	2,924,845	674,845
・ナイトタイムエコミー動画制作費、藍のれんのあるまちづくり推進事業助成金等	2,250,000	2,924,845	674,845
②シビックプライド醸成・創業者人材育成事業	4,240,000	4,292,199	52,199
・観光アンケート調査委託費・住民満足度等調査委託費、観光リーダー養成講座開催費、徳島誘客ラボ開催費等	4,240,000	4,292,199	52,199
合計 I + II	33,000,000	33,303,469	303,469



b. 令和4年度の事業内容について

★地方創生推進交付金を活用した事業 R4：33,303,469円

【ニューツーリズムの推進やシビックプライドの醸成に係る主な事業】

- トレイルを活かしたサステナブルファムツアー事業 (1,064千円)
- 海上交通実証運航ファムツアー事業 (339千円)
- ツーリズムEXPO・国内外商談会等プロモーション事業 (1,661千円)
- WEBプロモーション事業 (5,959千円、うち交付金事業4,959千円)
- ナイトタイムコンテンツ情報発信事業 (6,496千円、うち交付金事業3,821千円)
- 藍のれんのあるまちづくり推進事業助成金 (1,672千円)
- インバンドアドバイザー業務委託費 (800千円)
- 観光コーディネーター養成講座の開催 (591千円)
- 観光地域づくり住民意識調査・観光アンケート調査 (1,861千円)
- イーストとくしま誘客ラボ開催費 (393千円)

**b. 令和4年度の事業内容について**

★地方創生推進交付金以外の財源の確保

- ・観光庁や文化庁などの国の補助金、県の補助金の獲得
- ・市町村からの事業の受託
- ・会員数の増による会費収入の確保

●サステナブルな観光コンテンツ強化事業

(3,270千円：観光庁補助事業1/2、うち2000千円イーストで実施)

●地域一体となった観光地の再生・観光産業の高付加価値化事業

(1,181,200千円：観光庁補助事業1/2⇒直接観光事業者が執行)

●文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業

(44,096千円：文化庁補助事業⇒直接観光事業者が執行)

●体験型観光推進事業助成金 (1,111千円：県補助事業)

●インバウンド向けプロモーション事業 (619千円：県補助事業)

●その他事業・管理費 (9,642千円：県補助事業)

●プレジャー推進・ナイトタイムコンテンツ情報発信 (2,000千円：事業受託)

●会費収入 (2021年の143万円⇒2023年には242万円に増)

説明Ⅱ

イーストとくしま観光推進機構の取組について

令和4年度 重点施策への対応

議事内容：説明Ⅱ ● **令和4年度 重点施策への対応**

令和2～3年度はコロナ禍において、
地方創生推進交付金や観光庁補助金等を活用し、魅力的なコンテンツを造成・磨き上げ



令和4年度においては、2025大阪・関西万博の開催を見据え
「**造成したコンテンツを販売に繋げる**」こととそれに向けて
・ **ファミツアー** ・ **メディアツアー** ・ **展示会・商談会** ・ **情報発信** を積極的に推進

10 Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2023 . All Right Reserved.

議事内容：説明Ⅱ ● **令和4年度 重点施策への対応**

令和4年度は10本のファミツアー（うちイースト主催2）を受け入れ

	日程	タイトル	行程	参加旅行会社
1	9/30～10/1	エキサイティング関西ファミツアー	鳴門市・上勝町	国内 2社
2	10/20～10/21	台湾旅行会社ファミツアー	鳴門市・勝浦町・上勝町	国内 1社、台湾 1社
③	11/13～11/15	上勝サステナブルファミツアー	勝浦町・上勝町	国内 14社
4	11/24～11/25	エキサイティング関西ファミツアー	上勝町	国内 2社、中国 1社
5	11/30～12/1	瀬戸内DMO四国ファミツアー	上勝町	国内 3社
6	12/26～12/28	ワンダートランク社モニターツアー	鳴門市・徳島市	国内 1社、米国 1社
⑦	1/31～2/1	海上交通実証運行ファミツアー	鳴門市・藍住町・徳島市	台湾 3社、香港 1社
8	3/14～3/15	JNTOパリ 四国ファミツアー	鳴門市・徳島市・上勝町	仏国 6社
9	3/15～3/16	米国AGT 徳島ファミツアー	勝浦町・上勝町	米国 3社
10	3/23	クルーズ会社向けファミツアー	鳴門市	クルーズ旅行会社 2社

赤字は地方創生推進交付金を活用したイースト主催のファミツアー



11 Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2023 . All Right Reserved.

議事内容：説明Ⅱ

●令和4年度 重点施策への対応

令和4年度は 6本のメディアツアーをコーディネート

	日程	メディア・番組名	行程
1	8/13	香港無綫電視・45日環遊日本 (TV)	徳島市
2	11/13~11/15	JNTOミラノ メディアツアー イタリア国営放送・LINEA BORDE LIFE (TV)	鳴門市・上勝町
3	1/31~2/1	海上交通実証運行メディアツアー (タイ人インフルエンサー)	鳴門市・藍住町・徳島市
4	3/9	関西広域連合メディアツアー (韓国人インフルエンサー)	鳴門市・徳島市
5	3/17~3/18	JNTOパリ メディアツアー ・ Figaro.fr (全国紙) ・ Marie France (女性総合誌) ・ L'est Républicain (地方紙) ・ Vosges Matin (地方紙) ・ Le republicain lorrain (地方紙)	鳴門市・徳島市・上勝町
6	3/17	HENRO.ORG (外国人向けお遍路サイト)	鳴門市・上板町



12

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2023 . All Right Reserved.

議事内容：説明Ⅱ

●令和4年度 重点施策への対応

令和4年度は 9回の展示会・商談会に参加しセールス活動を実施

	日程	タイトル	会場	商談相手
①	5/31~6/1	オール徳島観光商談会	東京	関東圏旅行会社担当者
2	7/7	JALグローバル販売会議	徳島	JAL海外支店担当者
③	9/22~9/25	ツーリズムEXPO出展	東京	国内外旅行会社担当者
④	10/20	四国観光商談会 (大阪)	大阪	関西圏旅行会社担当者
⑤	10/27	四国観光商談会 (東京)	東京	関東圏旅行会社担当者
6	11/26	台湾旅行会社商談会	徳島	台湾旅行会社担当者
7	12/8	マレーシア旅行会社との名刺交換会	鳴門	マレーシア旅行会社担当者
8	1/25	米国エージェントとのオンラインミーティング	徳島	米国旅行会社担当者
⑨	2/17~2/19	米国セールス・LATAS出展	米国	米国旅行会社担当者・個人旅行者

赤字は地方創生推進交付金を活用したセールス活動



13

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2023 . All Right Reserved.

議事内容：説明Ⅱ

●令和4年度 重点施策への対応

ファムツアー、展示会・商談会から新たなツアー造成に繋がった事例（一部）



14

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2023 . All Right Reserved.

議事内容：説明Ⅱ

●令和4年度 重点施策への対応

視察だけではなく、上勝町をゆっくりと堪能していただけるツアー商品が造成された



募集人数：8名（最小催行人数4名）
 旅行代金：258,000円（阿波おどり空港発着）

- 1 徳島空港(10:30 集合) 鴨門(夕刻着)
 徳島空港に集合。専用車で鴨門へ。着後、鴨門海峡のプライベートクルーズをお楽しみ頂きます。その後、◎大塚国際美術館へご案内します。夕刻、鴨門海峡を一望する南風リゾートホテルに到着します。 [鴨門泊]
- 2 鴨門 八多町 勝浦町 上勝町(夕刻着)
 午前、専用車で八多町へ。中津峰山から流れる〇八多五萬まで幅広いハイキングをお楽しみ頂きます。夕食は弘法大師ゆかりの〇曇の岩谷の滝までハイキングをお楽しみ頂きます。夕刻、上勝町の温泉宿に到着します。 [上勝町3連泊]
- 3 上勝町
 午前、〇檜原の稲田と巨石岩と水吉の森が美しい〇山犬嶽のハイキングへご案内します。昼食はクラフトビール醸造所にパーベキューランチをお召し上がり頂きます。午後、〇彩農家を訪問して葉っぱビジネスのお話を伺い、体験します。 [上勝町3連泊]
- 4 上勝町
 午前、専用車で〇葦原、〇瀬頂の滝、〇慈眼寺を訪れます。午後、上勝町の〇ゼロウェイストセンターを見学します。夕食は古民家を改装したレストラン「バルトナール」にてお召し上がり頂きます。夕食後、山奥の隠れ家「アイロリ」にて地元客との交流をお楽しみ下さい。 [上勝町3連泊]
- 5 上勝町(午前発) 神山町 吉野川市 徳島空港(17:00 福祭散)
 午前、〇雨乞の滝と〇慈眼寺へのハイキングへご案内します。午後、四季折々の表情を見せる〇母衣善露滝を訪れます。夕刻、徳島空港にて解散。

15

Copyright © East Tokushima Tourism Authority 2023 . All Right Reserved.

説明Ⅱ

イーストとくしま観光推進機構の取組について 令和4年度 情報発信事業

議事内容：説明Ⅱ

● 令和4年度 情報発信事業

個人旅行者比率の上昇は顕著であり、WEBプロモーションはますます重要に



R3年度 約30万PV/年 ▶ R4年度 約39万PV/年 (30.0%増)



写真の閲覧数500万回突破、Googleマップでトップクラスのフォトグラファーに認定



いいね数 R3 962 ▶ R4 1,144 (18.9%増)



フォロー数 R3 1,366 ▶ R4 1,677 (22.7%増)



フォロー数 R3 549 ▶ R4 888 (61.7%増)

徳島の魅力的な繁華街を情報発信することでナイトタイムエコノミーを活性化



宿泊施設や観光施設で配布する小冊子



ターゲット層に訴求力のある吉田類氏を起用



人気Youtuberが徳島の酒場を紹介するショート動画 R5.6時点で20.4万PV

説明Ⅱ

イーストとくしま観光推進機構の取組について
令和4年度 シビックプライド醸成・人材育成事業

阿波藍染めの振興と徳島らしさを感じられる魅力的なまちづくりを推進するための助成制度
 令和4年度は36店舗の飲食店が藍のれんを制作 ※令和3年度から累計で72件



徳島東部圏域の13の工房がのれんを制作



徳島大学・徳島県と連携し、観光業界のトップランナーを招いた講座を実施

- 第1回 これからの観光業に求められる人材
大歩危・祖谷いってみる会 会長 植田佳宏
- 第2回 観光地経営のあり方
JTIC.SWISS 代表 山田桂一郎
- 第3回 スポーツツーリズムとサッカークラブの可能性
(株) フォルトゥア代表取締役兼選手 須ノ又諭
- 第4回 観光業のフードダイバーシティ
フードダイバーシティ(株) 代表取締役 守護彰浩
- 第5回 世界で注目されるアドベンチャーツーリズムの動向
(一社)日本アドベンチャーリズム△協議会理事 山下真輝
- 第6回 サステナブルツーリズムとは
吉備国際大学社会学部 講師 大西正泰
- 第7回 観光DXの活用
ローカルビジネスコンサルタント 永山卓也



地域住民の観光に対する意識を調査するため15市町村の住民向けアンケートを実施

●調査概要

- ▶ 調査対象
 - ・ 「徳島県東部圏域」エリア在住者 計2,000名
 - ・ 住民基本台帳より無作為抽出、県東部圏域エリア15市町村の人口構成比に合わせ配布を行う。
- ▶ 調査方法
 - ・ 郵送によるアンケート調査、インターネット調査
- ▶ 調査期間
 - ・ 調査票発送：2022年11月末～12月1週目
- ▶ 回収数
 - ・ 611件（回収率 30.6%）うち、インターネット回答 167件

●調査結果

住民意識調査主要評価項目	平均	徳島東部圏域 2022	差
活動への参加経験	35.8%	46.3%	10.5%
取組への参加意向	16.6%	11.8%	-4.8%
観光客増加への好感度	54.5%	60.6%	6.1%
知名度UPに対する誇り	49.9%	47.6%	-2.3%
取組への満足度	17.1%	8.5%	-8.6%
暮らす満足度	29.3%	32.2%	3.0%
暮らす誇り	25.9%	28.3%	2.4%

説明Ⅱ

イーストとくしま観光推進機構の取組について

交付金以外の財源確保と地域一体による取組みについて



文化庁補助金の活用

【事業概要】

文化観光拠点施設を核に、文化資源の磨き上げ、キャッシュレス等の整備、学芸員等の体制支援、バリアフリー等の利便性向上改修や展示改修等、地域一体となった観光コンテンツの造成等の取組に係る費用を補助。

【事業費】

- ・ 44,096千円（補助率は事業メニューにより異なる）
- ・ うちイースト実施分 1,210千円 ※ 交付決定額

【取組内容】

- ・ ひょうたん島水上タクシーを活用したイベント実施（2件）
- ・ ひょうたん島水上タクシーを活用したツアー造成（2件）

旧吉野川の観光資源化を図るため、イベントの目玉としてひょうたん島水上タクシー（周遊船）を活用



イベントの開催に合わせ、会場に仮設の桟橋を設置
約360名が旧吉野川クルーズを体験



イベントと水上タクシーを組み合わせたツアーを造成し催行

国交省の直接実施事業

旧吉野川とその支流における観光資源等調査業務について

【目 的】
旧吉野川とその支流を活用したまちづくりと観光コンテンツの整備を図るため、船で航行可能な橋脚・遊歩道・休憩所の設置可能性、観光船の導入、観光船コースの作成等について調査することにより、新たな観光コンテンツを創出するほか、国や県への防災関係や観光関係の提案に活用する。

【調査実施エリア】
柳井、石浜、長島、新田、吉野川、上野町の旧吉野川とその支流周辺

【調査体制】
実施主体：イーストとくしま観光推進機構 協力：観光庁を導る部、プロジェクトコンサルタント

【調査実施フロー及び業務実施内容】

実施内容	実施時期	実施場所
1. 調査実施準備	令和3年度 10月～12月	徳島県庁、徳島県庁 10階 会議室
2. 調査実施	令和3年度 12月～令和4年度 3月	旧吉野川とその支流
3. 調査結果の整理	令和4年度 4月～6月	徳島県庁、徳島県庁 10階 会議室
4. 調査結果の報告	令和4年度 7月～9月	徳島県庁、徳島県庁 10階 会議室

令和3年度 旧吉野川とその支流の船着場候補地や観光資源を調査
調査報告書にとりまとめ



令和4年度 国交省徳島河川国道事務所と調査報告書の内容を協議
徳島河川国道事務所長をはじめ、河川整備に関わる皆様と現地視察を実施

徳島河川国道事務所が令和5年度「旧吉野川かわまちづくり検討業務」として事業化

【事業内容】

旧吉野川及び今切川流域において、流域関係者に検討されている周遊船の活用や船着場設置の可能性との連携・調和を図り、河川を活用したまちづくりと観光コンテンツの整備を目的としたかわまちづくり計画を検討する。

予算は2,000万円。

体験型観光推進事業助成金

※県補助金の活用

概要

徳島県東部圏内（徳島市・鳴門市・小松島市・吉野川市・阿波市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町、以下「圏内」という。）の事業者が提供する「体験型観光コンテンツ」を盛り込んだ旅行商品について、コンテンツにかかる費用及び、コンテンツを提供するために必要な案内交通事業者が提供する従たる移動手段（マイクロバス、タクシー等）にかかる費用に対して助成金を交付する。

商品設定期間

令和4年4月20日から令和5年3月6日までに旅行する旅行商品

助成率及び上限額

旅行商品内の
体験型観光コンテンツ等
に係る費用の

マイクロ・ツーリズム枠
(隣接県)
2/3 (上限30万円)

一般枠
(隣接県以外)
1/2 (上限30万円)

- ・14件に助成を行い、徳島東部に248人の誘客を促進。
- ・徳島東部ならではの特別な体験コンテンツを造成。



市町村からの受託事業

ビジネス客が多い徳島市の特性に合わせてレジャーを推進



- ▶ 本制度を活用した宿泊数
161泊 (うち県外客 94人)
- ▶ レジャー等に支払った利用額合計
平均 14,399円 (中央値 9,600円)
- ▶ 感想
 - ・日帰りでできるので普段はしないが今回の事業で宿泊しようと思った (香川県・飲食とお土産で16,600円支出)
 - ・徳島にお土産をいつもより多く購入した。普段は2000円程度。(兵庫県・飲食とお土産で6,124円支出)
 - ・助成金があるので徳島市、徳島県に還元させて頂きたいと思った。(兵庫県・観光施設、お土産で15,611円支出)
 - ・いつもなら日帰りで出張する距離の徳島だが、今回の企画をきっかけに、泊まったことでより徳島の良さがわかってプライベートでも旅行に来たくなった。(兵庫県・お土産で5,500円支出)
 - ・以前に徳島市内を1日観光したので、もう充分だと思っていた。今回の助成で鳴門方面を周ったが、事前の予想を超えて楽しめた。次回、時間があれば神山温泉も楽しみたい。(東京都・鳴門観光で7,500円支出)

